

未来×つながり×地域力



地域を知ろう地域とつながろう

(地域活動団体等紹介パンフレット)

02 01 はじめに

03 02 協働センターの役割

04 03 コミュニティ担当職員(コミ担)って何?

04 04 地域で活躍する団体の紹介

地域×達成感×継続
東部メニーフレンズ

地域×歌×心
ミュージック・イン・リバー

地域×絆×親子
佐鳴台生涯学習ボランティア SAKURA

地域×楽しさ×伝承
泉居人形劇団おてだま

地域×好奇心×大学生
CSN浜松

地域×親子×共生
とみつか未来塾

地域×音楽×思い出
篠音会西部同好会

地域×多文化×継続
BATE-PAPO

地域×健康×笑顔
ヘルスポランティア駅南さみどり会

地域×知恵×経路
学習支援曳馬ボランティア委員会

15 05 市民活動表彰受賞団体の紹介

市民活動表彰とは
平成28年度 中区長賞

地域×中学生×成長
北部生涯学習ボランティアの会

17 06 地域活動をはじめようとする団体のスタートアップを支援します

地域力向上事業(助成事業)とは

18 07 協働センターで地域を元気にしてみたい人へ

協働センターのボランティア活動

18 08 地域の人財力を育成・サポートします

はままつ地域づくり講座
みんなのはままつ創造プロジェクト

始めよう!市民力~学習成果活用事業
静岡県コミュニティづくり推進協議会

19 09 地域活動団体について

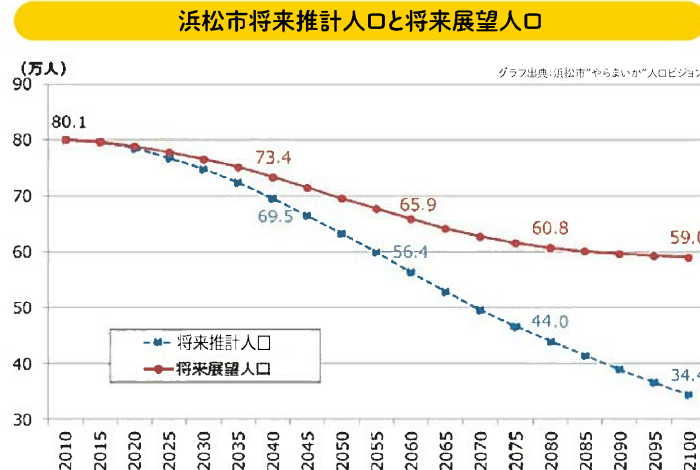
20 各協働センターの地域活動団体一覧

01 はじめに

人口減少社会に突入し、超高齢社会を迎えた現在、生活する中で、「少子高齢化」、「人口減少」を実感する場面も多くなってきました。例えば、各種団体構成員の高齢化、町内会役員の担い手不足、町内運動会の廃止など身近なところで影響を受けていることがあるのではないのでしょうか。

2010年～2060年の50年間の浜松市における将来推計人口を見てみると、大きく人口が減少していくことがわかります。浜松市独自推計では、2010年～2060年の50年間で236,940人の人口減少を予測しています。

下図の青のグラフは、浜松市における将来推計人口(現在の出生率、移動率などがこのまま続いた場合)を表しています。赤のグラフは、浜松市が目指す将来展望人口を表しています。



近年、地域の課題は、少子高齢化や人口減少、コミュニティの希薄化をはじめ、伝統文化や祭りの伝承、防犯・防災体制の維持など多様化・複雑化しています。

こうした課題に対して、地域住民一人ひとりが自らの問題として見つめ直し、解決に向けて力を合わせて取り組むとともに、その中で見つかる新たな発見や認識などに着目し、地域の価値や魅力の向上へとつなげていくことが重要になります。

この冊子では、地域で活動・活躍する団体をクローズアップし、地域住民のつながり(地域コミュニティ)の大切さを伝えていくとともに、地域で活動・活躍している人たちや団体の設立のきっかけを代表者の話を通じて紹介します。皆さんの地域活動のご参考にしてください。

地域活動についてのご相談などありましたら、各協働センターに配置されているコミュニティ担当職員まで気軽にお声掛けください。

02 協働センターの役割

協働センターの3つの機能

1 地域住民による地域づくりに関する活動を支援する機能

自治会などの地縁団体、地域活動団体、ボランティアサークル、NPO法人などが地域づくりに貢献しています。協働センターは、そのような地域住民の情報交換の場として、人と人をつなげる中心的な役割を担っています。

また、各協働センターでは、コミュニティ担当職員が地域づくりのサポートを行っています。



2 生涯学習の推進に関する機能

地域の皆さんが「楽しみ」や「生きがい」を見つけるきっかけとなる講座の開催や、ふれあいイベントなどを行っています。また、生涯学習やサークル活動、地域活動などのために部屋の貸し出しを行っています。

※20ページ以降に中区内協働センターにて活動している地域活動団体の一覧を掲載しています。



3 窓口サービス機能

戸籍、住民票の届出・証明書の発行をはじめ、印鑑登録、税証明、福祉、国民年金、国民健康保険などのうち、身近な手続きを協働センターで行うことができます。

※窓口サービスを取り扱っていない協働センターもあります。中区各協働センターの連絡先等は、裏表紙をご覧ください。



03 コミュニティ担当職員(コミ担)って何?

コミュニティ担当職員(コミ担)は、「地域住民の皆さんの最も身近な相談窓口」として、地域の声やニーズを伺いながら、地域活動を支援します。

地域のつながりを深め、住みよい地域づくりを進めるため、コミ担は各協働センターと区役所に配置され、地域の皆さんとのコミュニケーションを通じて次の活動を行っています。

1

市民協働、
コミュニティづくり
についての啓発

2

地域活動、
コミュニティづくりの
相談・アドバイス

3

地域コミュニティ組織の
設立・活動に係る支援

4

その他住民自治及び
地域コミュニティ活動の
促進に関すること

コミ担は、地域住民の皆さんの最も身近な相談窓口としてコミュニケーションを大切にしながら、地域と行政のパイプ役を務めています。

また、地域の状況、課題、魅力、活動組織や人材などの情報を把握するとともに、地域の皆さんの活動を促進する“きっかけ”を提供することで、住民主体のまちづくりを推進しています。

地域コミュニティに関するご相談は、各協働センター、区振興課のコミ担まで気軽にお声掛けください。



04 地域で活躍する団体の紹介

中区で活動している団体の中には、さまざまな目的を持ち、人のつながりを大切にしながら、地域に貢献している団体が数多くあります。次のページからは、地域で活躍する10団体をご紹介します。

紹介団体一覧

主な活動地区	(地域の協働センター)	団体名	分類
江東地区	(東部協働センター)	東部メニーフレンズ	ボランティアサークル
富塚地区	(富塚協働センター)	とみつか未来塾	農業体験を通じた交流・ふれあい
萩丘地区	(高台協働センター)	ミュージック・イン・リバー	カラオケ
城北地区	(西部協働センター)	篠音会西部同好会	篠笛
佐鳴台地区	(佐鳴台協働センター)	佐鳴台生涯学習ボランティア SAKURA	子育て支援
萩丘地区	(北部協働センター)	BATE-PAPO	多文化共生
西、泉居地区	(泉居協働センター)	泉居人形劇団おてだま	人形劇による子ども講座
駅南、江西地区	(南部協働センター)	ヘルスボランティア駅南さみどり会	高齢者との交流活動
中央、アクト、北地区	(中部協働センター)	CSN浜松	学生ボランティア
曳馬地区	(曳馬協働センター)	学習支援曳馬ボランティア委員会	学習支援

地域 × 達成感 × 継続

東部メニーフレンズ

活動拠点：東部協働センター 代表：河合 利子子さん

継続は強い力 地域の人材育成

浜松市生涯学習ボランティア養成講座を受講した大人たちが中心となり、平成11年に設立。「子供達の意見を聴きながら、子供達の居場所づくりをしよう！」とスタートしたのがきっかけで、夏休みに東部協働センターで行われる「東部チャイルドフェスタ」で、地域の中学生・高校生がボランティアとして新聞紙迷路やボードゲーム、クラフト工作などを企画・運営しています。



ーボランティアの主体が中学生ですが、なぜですか？

河合代表：中学生は人生の中で大切な時期と考えています。中学生が大人と接する場は学校、部活、家庭だけ。多くの人とふれあえる居場所とチャンスを与えればどんなことでもできます。大人に近いので、ちょっと考えるヒントがあれば良い意見が出てきます。そこに大人が少し手伝うことで達成感が生まれます。個性が活かされ、思っていなかった力を発揮することもあります。同じ目線で接することが大切です。



ーボランティア活動で大切にしていることを教えてください

河合代表：ボランティアの3原則は、無償性、公益性、継続性です。私は、継続性に力を入れています。ボランティア活動は根付いていく必要があります。1年間を通じて継続した活動が大切と考えています。

ー団体を運営する上で気をつけていることは何ですか？

河合代表：大人には「中学生を子供扱いしないで話を聞いてください。」「名前を呼んであげてください。」「命令はしないでください。」と伝えています。一人前扱いしてあげたいのです。

ー今年20年目ですが、何か変化は見られましたか？

河合代表：最初に参加していた子供達が大人になり、赤ちゃんを産んで報告に来てくれました。また、福祉の勉強のために大学へ通っている時にメニーフレンズのボランティア活動を思い出し、「活動に復帰したい。」と連絡くれた子もいます。



ーこれから団体を設立する人へ一言お願いします

河合代表：ボランティアは継続が大切です。肩肘張らずにゆるく考えて、みんなで参加できる形にして続けていくことです。



ボランティアの達成感を体験してほしいと願う、メニーフレンズのボランティア活動と世代間交流は、地域へ幸せの種まきをしているようです。中高生の行動力と笑顔が印象的でした。

地域 × 親子 × 共生

とみつか未来塾

活動拠点：富塚地区 代表：森光 隆明さん

地域の魅力を地域の親子へ

平成12年10月設立。学校の週5日制をきっかけに、地域の子供の居場所づくりとしてスタート。地域の宝である子供達に、自然活動を通じて地球を守っていくこと(自然との共生の大切さ)について、考えるきっかけを提供しています。



ー主な活動を教えてください

森光代表：権現谷川、段子川、新川のゴミ拾いのほか、新茶摘み、お茶の手もみ、サツマイモづくり、米づくり、ホテル観察会、星空観察会など多くの活動を行っています。自然の中で親子とともに楽しめる空間づくり、教えるのではなく見て触って自然を覚えてもらいたいです。



ー活動をしていて感じることは何ですか？

森光代表：地域の方に活動が浸透してきており、多くの方がイベントに参加してくれています。また、口コミで地域を越えて参加される方もいます。イベント時には大学生のボランティアなどの応援がありますが、スタッフが高齢になり、田畑の手入れなどをサポートしてくれる人材が少ない状況です。60代が仕事をされる時代になり、普段の活動に参加できなくなっています。

ー活動で気をつけていることは何ですか？

森光代表：とみつか未来塾の塾生以外にも参加を可能にしています。参加の自由度を広げて気軽に参加できるように心掛けています。また、周辺の草刈りなどのイベント以外の事前準備(安全確保)も大切です。



ー地域へ伝えていきたいことを教えてください

森光代表：地域の子供達や保護者に自然を保全していく大変さについても知ってもらいたいです。地域と自然と親子とのふれあいを大切に思える大人になってほしいです。



網を持った親子が仲間になって自然を楽しみながら交流しています。これだけの川、森林、田畑を美しく保つためにはかなりの労力と時間を費やすはずですが、「とみつか未来塾」の活動は、豊かな自然を伝えることで未来を担う子供たちを応援しています。

地域 × 歌 × 心

ミュージック・イン・リバー

活動拠点：高台協働センター 代表：白川 友一さん

歌でつながる地域と心

歌が好き、上手になりたいと集まった、年齢が40代～80代のメンバー15名。シニアクラブや各種イベントへ積極的に参加して地域を盛り上げています。人のつながりを大切に活動を続け、「歌っている人が主役!」をモットーに、今日も協働センターで美声を響かせています。



一団体設立の目的を教えてください

白川代表：私が地域のカラオケ大会で優勝したことがきっかけです。はじめはカラオケの上手な人達が集まって活動を始めました。

一団体の活動について教えてください

白川代表：協働センターまつりや老人福祉施設など、各種大会で練習の成果を披露しています。また、地域貢献のため、各種イベントの音響や司会進行を行っています。

一代表として気をつけていることは何ですか？

白川代表：人のつながりの大切さを感じています。人に嫌な思いをさせてしまうとつながりが切れてしまいます。人の悪口を言わないこと、嫌なことは忘れること、次の日をどう楽しく過ごすかを考えることです。人それぞれ育った環境が違うので、個性を大切にしていきたいです。また、活動を続けながら、誰でも参加できる環境が必要と感じ始めました。新しい風を入れることで、新しい多くの情報が入ってきます。これが大切と考えました。今では定年を迎えたカラオケ初心者の方たちに呼びかけして、門戸を大きく広げ、幅広い年齢層で活動を続けています。私は、皆さんが気持ちよく歌えるように気持ちは常に裏方であることを意識しています。



一活動していて良かったと感じることを教えてください

白川代表：イベントでメンバーが歌った時に、お客さんや仲間が感動してくれることや、ステージと客席が一体になる時には舞台裏で感動を共有しています。

一これから団体を立ち上げる人へ一言お願いします

白川代表：人を選ばないこと。まずは受け入れてあげることです。

一今後の活動目標を教えてください

白川代表：人と人をつなげるのが歌です。浜松市の人達が、元気で明るく暮らせるように「見せて・聴かせて・語れる」仲間たちをキャッチフレーズに活動を続けていきます。



「人はそれぞれ育った環境が違います。楽しく活動するためには、人に干渉しないことが大切。」とお話してくれた白川代表。団体設立時には、歌の上手い人達を集めて活動をしていましたが、誰でも参加できるよう軌道修正をしました。参加者の個性を大切にすることで、活動が豊かになります。盛り上がるのが根っから好きな代表とメンバーが地域を歌でつなげています。

地域 × 音楽 × 思い出

篠音会 西部同好会

活動拠点：西部協働センター 代表：永井 芳郎さん

篠笛の音色が織りなす心のつながり

篠笛は、細い篠竹で作った7つの穴の開いた横笛で、民俗芸能や歌舞伎囃子に用いられます。月2回の定例会での練習と協働センターの芸能大会や介護施設などで演奏を行っています。この日は、戦後復興期にラジオから流れていた「怪傑ハリマオ」「月光仮面」「赤胴鈴之助」などの曲が篠竹独特の幅広い音色で響いていました。



一団体の立ち上げはいつですか？

永井代表：平成26年のヒューマンセミナーから始まった団体です。私は当時74歳でした。音楽の経験はなく、篠笛とは何かというところから教えていただきながらスタートしています。

一篠笛の魅力を教えてください

永井代表：篠笛は、音符が読めなくても大丈夫です。音符は使わず数字で音を表します。音楽を始めたいと思っている人にはおすすめの楽器です。



健康面にも良い影響を与えます。息を深く吸って演奏するので、腹式呼吸による効果、譜面を見て指を動かす脳への効果、吹く時の姿勢による体幹の効果が期待できます。

安川講師：篠笛を吹く基本的なところは1年くらい練習すればできるようになります。日本古来の篠笛の音色、和の心を楽しんでもらいたいです。

一団体の活動を教えてください

永井代表：西部協働センターでの芸能大会や、各種演奏会で活動を披露しています。また、ボランティア活動を行っており、介護施設などでの演奏を年5回程度行っています。介護施設などでの演奏では、戦後復興期の楽曲が大変喜ばれます。当時を思い出してもらい、聞く人も演奏者も楽しいひとときを過ごすことがで

きます。

安川講師：篠笛は高価なため、敷居が高い楽器という印象が強いようです。どうしたらこの音色を多くの人に聞いてもらえるか、楽しんでもらえるかと考えました。この同好会では、私が篠笛を作成することで安価に気軽に演奏できる楽器として親しんでもらっています。いろいろな人生経験をした人たちが集まっている団体です。仲間との時間を大切にしてもらいたいです。

一今後の目標は何ですか？

永井代表：まだまだ篠笛を知っている人が少ないです。多くの人に知ってもらえるように活動を続けていきたいです。

安川講師：全体的に篠笛を広げていきたいです。各音楽団体の協力を得ながら篠笛単独の演奏会を開きたいですね。



左から安川講師、永井代表、金原講師

篠笛の演奏は、聞き手の思い出や笑顔、はずむ会話につながっていきます。西部協働センター、県居協働センター、北部協働センターへと活動の場も増えており、地域間のつながりを大切にしています。目標の篠笛単独の演奏会が行われた時、日本古来の音色で蘇る思い出はどのようなものでしょうか。これからの活躍が楽しい団体です。

地域 × 絆 × 親子

佐鳴台生涯学習ボランティア SAKURA

活動拠点:佐鳴台協働センター 代表:山口 かおるさん

地域がつつむ親子の成長

地域の親子を対象にした子育てサロンの「さくらんぼ広場」を第3木曜日に開催。月初めの第1水曜日のミーティングでは、子供達の喜ぶ顔をイメージしながら、アイデアを出し合い準備をしています。ハンドベルの音が心地よく部屋に響くと、活動開始の合図。子供達がベルの音に集まり、お母さんに抱っこされた子供達は気持ち良さそうに物語の世界に吸い寄せられ、親子のリラックス空間が広がります。



一団体について教えてください

山口代表:平成27年4月に佐鳴台協働センターの学習成果活用事業からスタートしました。1年後に佐鳴台地区社会福祉協議会と共催で子育てサロン「さくらんぼ広場」を始めました。

一活動のきっかけを教えてください

山口代表:市民協働センターで行われていた読み聞かせ講座の受講がきっかけです。いずれは、地域で読み聞かせの活動を行いたいと思っていました。



一団体の活動について教えてください

山口代表:地域の親子を対象に手遊び、読み聞かせ、工作を行っています。子供だけでなく、お母さん同士の交流も大切にしています。工作のアイデアは皆で持ち寄って話をしながら決めていきます。読み聞かせでは、子供達の年齢層や季節を考慮しながら、絵と文字数に気をつけて本や紙芝居を選んでいます。

一団体を運営する上で大切なことは何ですか?

山口代表:団体立ち上げ時は、運営イメージを団体メンバーに伝えることから始まりました。当時は活動を応援してもらうことが大切でした。その後、それぞれの個性が活きてくることで活動が活発になり、今ではメンバーに大変助けられています。

一活動する上で工夫していることはありますか?

山口代表:活動がマンネリにならないことです。インターネットや本に掲載されているアイデアをアレンジして手遊びや工作を企画しています。色や形で子供達の視線が違ってくるので、子供達の反応をイメージしながら楽しくミーティングを行っています。

一今後の目標を教えてください

山口代表:ゆくゆくは、「さくらんぼ広場」に参加してくれた保護者が、子育てを離れた時に、メンバーとなつてこの子育てサークルを継続してほしいです。今後は、知り合いの保育園の先生などのつながりから、他の団体と協力した活動も行っていき、交流を広げていきたいです。



この日は、0歳～2歳の子供達7名と保護者が集まりました。活動が終わった後には、保護者同士の交流の時間が提供され、子育てで世代に不足する保護者同士のつながりと子育ての情報交換が、リラックスした雰囲気の中で行われていました。地域が子育てと子供の成長を温かく見守ってくれる姿は、子育て世代の安心を生み出しています。

地域 × 多文化 × 継続

BATE-PAPO

活動拠点:北部協働センター 代表:竹山 正人さん

言語の手助けが人と地域をつなげる

団体名のBATE-PAPO(バテ・パポ)とは、ポルトガル語で「雑談」「おしゃべり」を意味しています。地域の外国人が日常生活に困らないように日本語を教えている団体です。毎週日曜日の午前10時～正午に学びの場を提供しています。ブラジル、ペルー、ベトナム、中国、台湾など訪れる国籍もさまざまです。北部協働センターから発信される多文化共生が、地域の活力を生み出しています。



日本語を教える有海さん

一団体を運営する上で大切なことは何ですか?

竹山代表:続けることです。一時は学習に訪れた人が1人だったこともあります。スタッフの方が多かったです。しかし、毎週日曜日の活動を続けたことで、口コミで話が広がり、学習者が途切れない状態になっています。決まった日に同じ場所に誰かがいることが大切です。みんなが知っている場所になることです。

一今後の活動について教えてください

講師の有海さん:スタッフの年齢層が高くなってきているので、若い日本人のボランティアを育てたいです。日本語教師の実践場所が少ないので、ここに来て体験してもらいたい。日本人も外国人も利用してほしいです。



一活動のきっかけについて教えてください

竹山代表:私は9年間ブラジルに駐在していました。その駐在中、当時の部下が、北部協働センターの近くに住んでおり、ブラジル人を集めて日本語学習をやっていました。私の帰国後にその部下から依頼があり、手伝いを始めたことがきっかけです。ブラジル駐在時、現地の人達は慣れない私にとっても優しく接してくれました。言葉が分からなくても、時間をかけて教えてくれました。日本語学習を手伝い始めた1990年代前半、日本で働くブラジル人は、日本人に対する印象を「冷たい」と表現していました。そのような印象を持たれていることが嫌で、私がブラジル人からしてもらったように恩返しできればとの思いでした。



外国人が日本語を学べる環境づくりに加え、文化についての理解者でもあるBATE-PAPO。代表自身の経験から、地域の外国人が求める働きやすく住みやすい環境を日本語学習を通じて提供しています。この活動が、地域住民とのつながりをつくり、地域に活力を生み出します。代表のモットーは「続けること」。外国人の日常生活をバックアップすることで、多文化共生の礎を築いています。

地域 × 優しさ × 伝承

県居人形劇団 おてだま

活動拠点：県居協働センター 代表：大石 多美子さん

地域の昔話をあたたかく伝えていきます

地域の5名で構成され、県居協働センターを活動拠点として、人形劇をやっています。活動のきっかけは、所長に「人形劇をやってみないか」と声を掛けられたことがはじまりです。舞台セットはいらなくなった布などをお互いに持ち寄って作成しているので費用は0円。人形劇を通じて「地域の昔話を子供達へ伝えていきたい」との温かい思いが、人形と舞台セットに表れています。部屋に入ると涼しげな海の中、手作りの魚たちが出迎えてくれました。



一団体の活動内容について教えてください

大石代表：週1回集まって練習を行い、子ども講座などで地域の子供達を対象に人形劇を披露しています。はじめは、所長から声をかけていただき、人形劇講座に参加することになりました。人形劇に関しては全くの素人で、知識も技術もなく、どのように観客に見せていけばよいか何もわかりませんでした。講師の先生から人形作りや台本作り等を学んだことで、みんなで材料を持ち寄って人形を作り、演出を行うようになりました。



一人形で表現する為の工夫はありますか？

大石代表：今回は、人形に紙と紙を合わせて作成したペープサートを使用していますが、この動かし方が非常に難しいです。ただ動かしているだけではダメなのです。見ている人の目が疲れない工夫が必要で、静と動のバランスが重要です。人形の動きや台本などの調整は、メンバー全員で意見を出し合ってまとめています。秘訣は、みんなで創っていくことです。

「みんなで創っていく」とはどのようなことですか？

大石代表：人形や舞台セットを作ることはもちろんですが、私達の団体は、協働センター、人形劇の先生、そして家族などさまざまな人との良き出会いが



ありました。メンバーだけでは前に進めないことがあり、その時には誰かの後押し、助けが必要です。みんなで創っていくためには、さまざまな人との連携が必要です。何かイベントを起こして核になる人となつていくことも大切ではないでしょうか。

最後に地域への思いを聞かせてください

大石代表：地域の昔話を子供達に伝えていきたいです。鴨江観音の「芋掘り長者」、平田町の「お紺ぎつね」、成子町の「泣き見地蔵」などの人形劇をぜひとも多くの皆さんに見ていただきたいです。



「何かイベントを起こして、核となる人となつていくことが大切」と地域コミュニティの大切さをお話いただきました。人がつながるとアイデアが広がることを体験している団体でした。「県居人形劇団おてだま」は、舞台を笑顔で見ている子供達にさらに良いものを提供するため、向上心を忘れません。

地域 × 健康 × 笑顔

ヘルスポランティア駅南さみどり会

活動拠点：南部協働センター 代表：大場 貞子さん

地域の高齢者の健康を支えます

主婦8名で構成され、南部協働センターを活動拠点として、月1回駅南地区の高齢者へ健康体操の指導をしています。10月の南部協働センターまつりのバザーでは、石鹸や便利棒を販売し、運営費に充て活動を行っています。「わっはっはっはっは！」笑い声が絶えない部屋の中で、地域の高齢者が集まり何やら不思議な棒(注1)を持って体操しています。会の最後は「本日は年金受給日。振り込め詐欺に気をつけましょう。」の注意喚起も忘れません。



一団体の活動内容について教えてください

大場代表：高齢者の健康維持を目的に、月1回南部協働センターを活動拠点として、地域の高齢者へ健康体操の指導をしています。また、年1回地域のシニアクラブを訪問して健康体操の指導を行っています。以前は高齢者福祉施設等の清掃活動や食事の手伝いを行っていましたが、活動内容が徐々に変わっていき、現在の形になりました。



健康体操のメニューが豊富ですが、どのように考えているのですか？

大場代表：地域の高齢者の健康のため、「高齢者相談センター板屋(地域包括支援センター板屋)」で情報収集をしたり、健康セミナーなどの講習会の内容を個々に持ち寄りメニューを決めています。健康体操にはそれぞれ意味があり、話す・歌うことは誤嚥性肺炎の防止に、ハンドベル、じゃんけんなど手を動かすことは脳の活性化につながります。会に参加して、人との会話を楽しむことも健康維持に欠かせません。常に話しかけるのはメニューにない「さみどり会式健康体操」の基本です。

一団体の運営で大切なことは何ですか？

メンバーの小林さん：メンバーはみんな素人です。介護や福祉を専門に学んでいた人はいません。何

もわからないところからスタートしました。そこで学んだことは、メンバーの個性が大切だということです。お互いを認め合うことで団体が活気づきます。楽しく活動するには、メンバーの個性に合わせた持ち場が必要です。せっかくみんなで活動するのなら楽しまないと!

一常に笑顔の「さみどり会」の活動ですが、これからの目標は何ですか？

大場代表：シニアクラブの活動を盛り上げていきたいです。地域の高齢者が健康で楽しく過ごせるようにこれからも活動を続けていきます。地域全体で喜びの輪を広げていくため、是非若い人にも参加してもらえるよう活動を知ってもらいたいです。



右：小林さん



みんなの笑顔が原動力という大場会長。会長とメンバーの笑顔が、活動の活力につながっている様子を見ることができました。「ヘルスポランティア駅南さみどり会」は、高齢者の健康維持から地域を豊かにする笑顔あふれる団体でした。

注1：不思議な棒…通称「便利棒」。新聞広告を丸めて棒状にしたものを集めて、端をビニールテープで留めたもの。健康体操に用いるとともに、程よい硬さのため肩たたきにぴったり。

地域 × 好奇心 × 大学生

CSN浜松 (College Student Network)

活動拠点: 中部協働センター 子供講座リーダー: 南 マリアナさん

集まれ子供達! お兄さんお姉さんの地域活動

地域の大学生を中心に結成された学生ボランティア団体。定住している外国人の子供達を対象とした学習支援の活動「アンドリーニャ教室」が始まりました。現在では地域全体の活性化に向け、主に小・中学生を対象とした奉仕活動も多方面で展開しています。中部協働センターで実施される子供講座では、地域の子供達と交流を図っています。



一団体の活動内容について教えてください

南リーダー: CSN浜松の活動のうちの1つである「子供講座」は中部協働センターを拠点に活動しています。子供講座ではたくさんおしゃべりしながら、全力で遊んでいます。

一活動する上で大切なことは何ですか?

南リーダー: 子供達との交流は、とにかく全力。すべてを受け止めて接することが、信頼関係を築くうえで大切です。通常は週1回のミーティングを行い、イベントの改善点やCSN浜松の活動の意義などを話し合っています。何でも話し合える仲間であることが団体の魅力だと思います。また、メンバーとの情報共有は欠かせません。皆が知っていることが、活動やミーティングを実りあるものにしていきます。参加してくれた子供達の保護者への気配りも大切です。活動に参加したばかりの頃は、そこまでの気配りを意識できませんでした。先輩から教えていただいたことが、後輩へとつながっています。



一活動をしていて難しいところはありますか?

南リーダー: 叱ることの難しさを感じます。危ないことをしている時には言わないといけない。日頃からメンバー同士の意思疎通ができていないと「叱る」という行動は取れません。もちろん、子供と保護者との信頼関係があってこそです。

一活動を通じて地域へ何を伝えたいですか?

南リーダー: 子供達が、大学生を身近に感じて、楽しく過ごしたこの時間を、私達と同じ年齢になったときに思い出してもらえたらうれしいです。欲を言えば、子供達が大学生になったときに、「あの時の楽しかった時間を次の世代へ伝えたい」と行動を起こしてくれたら最高ですね。



少子化の影響で、年齢が離れた兄弟が少なくなっています。CSN浜松のメンバーは、子供達にとって頼りになる優しい地域のお兄さん、お姉さん。保護者から見ると、弟、妹のような存在なのかもしれません。活動の様子を見ていると独特の温かさを感じることができます。どこか懐かしい家族に似た雰囲気。CSN浜松の活動は、地域とつながりが薄い大学生が、地域の中の大きな力であることを教えてくれました。

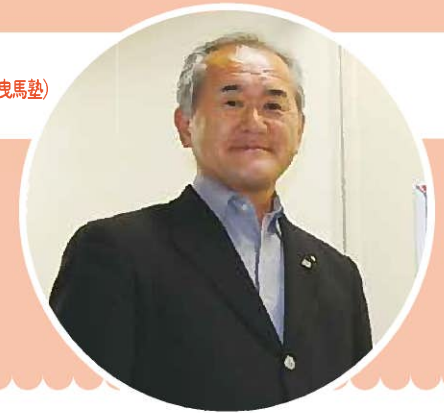
地域 × 知恵 × 経験

学習支援曳馬ボランティア委員会 (曳馬塾)

活動拠点: 曳馬協働センター 会長: 川井 啓介さん

地域のことは地域で解決 地域の知恵と力

曳馬地区の民生委員・児童委員の有志が集い、自主的に始めた活動。元学校関係者、経営者、建築士などがボランティア講師として登録されています。無料の塾を通じて地域とのつながりをつくるため、塾に通っていない子供達(小学6年生と中学1・2年)を対象に毎週土曜日に活動しています。



一団体の活動内容を教えてください

川井会長: 小・中学校の学習支援事業に関する活動、子ども食堂に関する活動、社会福祉協議会、曳馬中学校同窓会(後援)と連携した事業に関する活動などを行っています。

一設立のきっかけと学習支援の内容を教えてください

川井会長: 民生委員・児童委員の有志が、これからの将来を担う子供達を大切にしていかなければいけないと感じたことが設立のきっかけです。地元企業の寄付が主な運営資金となっているので、地元の横のつながりを大切に、地域に理解してもらいながら活動を続けていきたいです。講師の個性を大切にしながら活動することが団体運営がうまくいく秘訣のひとつです。また、曳馬塾への参加希望があった際は、すべての家庭に対して家庭訪問を実施して、家庭の様子を把握するよう努めています。子供達に身近な存在でありたいです。参加者の需要に合わせて19時まで学習支援を行うなど、柔軟に対応しています。子供達の視点で活動を計画しています。



一活動してよかったことは何ですか?

川井会長: 参加者がここで学ぶことが楽しい、中学校に進級してからも参加したいと言ってくれた時ですね。自慢の1つが参加者の出席率が高いことです。

一今後の活動目標を教えてください

川井会長: 学校施設を利用して活動を広げていきたいです。学習を通じて地域と人のつながりをつくり、中学生になってから落ちこぼれにならず、楽しく生活を送れるように、基礎学力である小学校の学習支援を続けていきたいです。曳馬地区にとどまらず、浜松全域で学習支援の場を広げていきたいと思っています。

一地域への思いを聞かせてください

川井会長: 地域に高齢者が増え、電球を替えるなど身の回りのことができない単身高齢者が増えているので、地域のことは地域でカバーできる組織をつくっていきたいです。地域の人が積極的に地域に関わっていくことで安心感が生まれます。地域で技術を持っている人がたくさんいるので、地域での活躍の場を提供していきたいです。



地域のボランティアに囲まれ、子供達が安心して学習している様子うかがえました。真剣に学習に取り組む子供の姿と団らん時の笑顔が印象的でした。活動を始めるにあたり、学校、地域に理解を得ようとしている姿勢が事業を円滑に進める秘訣ではないでしょうか。子供達が話ができる場所の提供や学習だけに限らない、多様な尺度でのサポートがなされていました。

05 市民活動表彰受賞団体の紹介

市民活動表彰とは

市民主体のまちづくり推進を図るため、優れた市民活動を行った団体を表彰する制度で平成25年度から開始しました。

区ごとに区長賞団体を選定、表彰し、さらに各区の区長賞受賞団体の中から、市長賞受賞団体を選定しています。ここでは、中区の受賞団体を紹介します。



やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会

やらまいかミュージックフェスティバルinはままつ

H25

市長賞

H25

中区長賞

H28 地域力向上事業助成

平成28年に10周年を迎えた。市民手作りの音楽祭として、音楽の町・浜松を一層盛り上げる「音楽の浜松祭り」を目指して浜松市中心市街地をメイン会場とした音楽イベントを行い、全国的に知られるイベントに成長している。



浜松餃子学会

浜松餃子まつり

H26

市長賞

H26

中区長賞

H22,H24,H25 地域力向上事業助成

全国でもトップレベルの消費量を誇る浜松餃子の魅力を全国発信することにより、浜松市の知名度や観光振興につなげている。秋に行われる「浜松餃子まつり」は、市内外から多くの集客があり、中心市街地の活性化につながっている。



家康楽市実行委員会

家康楽市 IN 浜松出世城

H27

市長賞

H27

中区長賞

H23 地域力向上事業助成

浜松の農水産物の生産者や経済連、漁業組合、商店会、飲食店などとの結びつきを深め、地産地消を推進している。また、市内の食のブランド化などを演出し地域の賑わいを創出するイベントを開催している。



北部生涯学習ボランティアの会

北部ジュニア公民館

H28

中区長賞

個々の資質を高め、自ら学んだ成果を活かし、地域社会に貢献するとともに世代間の交流による「心豊かな社会」を築くため「北部ジュニア公民館」を開催している。中学生ボランティアが大人と力を合わせて、小さな子どもたちのためのイベントを企画・運営している。



たかおかフェスティバル実行委員会

たかおかフェスティバル

H29

中区長賞

H24,H25,H26 地域力向上事業助成

平成24年から高丘地区の各種団体、商店会、自治会などで組織し、地元小学校の金管バンドや中学校の吹奏楽部の演奏をパレード形式で行い、活動発表の場としている。地域全体の交流の場として根付いているイベントである。



椎ノ木谷保全の会

椎ノ木谷地区の保全活動

H30

中区長賞

佐鳴湖の上流「新川」の流域にある「富塚町椎ノ木谷地区」の貴重な自然環境を、浜松市民の財産として守り、次世代に残していくために、市民が主体的に保全活動を行うことを目的に活動を行っている。

地域 × 中学生 × 成長

北部生涯学習ボランティアの会

活動拠点：北部協働センター 代表：三澤 純子さん

地域人がつくる地域力

地域のサポートを受けながら、企画・運営を地元の中学生ボランティアが主体となり、家族・親子を対象とした「北部ジュニア公民館」を実施し、今では入場者数2,000人のイベントに成長しています。

H28
中区長賞



—「北部ジュニア公民館」を始めたきっかけは何ですか？

三澤代表：地域には幅広い年齢層がいます。コミュニティの核という役割の協働センターが身近にあるので、もっと利用したらよいのではないかと思います。特に中学生は、居場所がなく地域の図書館へ流れているように感じました。自身を振り返ると中学校時代は、人生を共にする友人もでき、人生のターニングポイントです。そこに私達が関われないかと思ったことがきっかけです。



—今年も親子でにぎわっていましたが、秘訣は何ですか？

三澤代表：第1回目は2,000人が来て大丈夫な想定してお客様を待っていましたが、当日蓋を開けてみたら300人しか来なかったのです。なぜ？理由が分かりませんでした。私は1年間さまざまなイベントを見て回り、何が問題か分析してみました。開催場所の協働センターは、小・中学校から離れているため、遠い子供達は一人でも来ることができませんでした。そこで、家族・親子で楽しめるイベントにしたこと

で、親子連れが車で来場するようになるなど、入場者数が1,000人、2,000人と大きな地域のイベントに育っていきましました。

—ボランティア活動をする時に大切なものは？

三澤代表：「できるときに」「できることを」「できる人がやる」ということ。自身の調整能力を身につけてほしいです。また、イベントを向上させるため改善は重要です。「チャレンジ精神と情熱」で行動することです。



—今後の地域への思いを聞かせてください

三澤代表：より心が通じ合う温かい地域にするため、その土壌をはぐむジュニア公民館の活動を行っています。地域を愛する大人になってほしいという気持ちで中学生と接しています。この地域には2つの中学校があるので、ボランティアを通じて学校の垣根を越えてコミュニティ豊かな地域になることを期待しています。



地域コミュニティづくりを サポートします！

06 地域活動をはじめようとする団体の スタートアップを支援します

地域力向上事業(助成事業)とは

地域力向上事業は、住みよい地域社会を実現するため、区の特性を活かした事業や、区の課題を解決するための事業を支援するものです。市民の皆さんが地域の活性化や、地域の課題解決のために、主体的に実施する事業に対し、市が補助金の交付を行っています。皆さんの地域活動のきっかけづくりや継続して実施するためのスタートアップを支援します。

市民の皆さんが、自ら地域のことを考えて、地域の魅力を掘り起こし、課題を解決していくことで、地域で活動する人材が育ち、地域の人同士のコミュニティができ、地域が元気になることを目的としています。

応募資格

3人以上で構成され、市内に住所を有するまたは市内で活動する法人・団体(政治・宗教・公の秩序に反する団体は除く)で、市税の滞納がない法人・団体。

対象事業

次に掲げる公益性のある事業で、中区内において実施する事業

- 地域コミュニティづくりに関する事業
- 安全安心な地域づくりに関する事業
- 生活改善および生活環境の向上に関する事業
- 健康・福祉の向上に関する事業
- 文化・スポーツ・生涯学習の推進に関する事業
- 地域の特性を活かしたまちづくり事業

補助率

対象になる経費に対して、初年度は50%以内、2年目は40%以内、3年目は25%以内を補助します。(補助金額は予算の範囲内とし、上限額は200万円です。)

市の助成が終わっても、地域の皆さんが自立して事業を継続することができるように、採択回数は最大3回(最長で3ヶ年度)とし、補助率が下がる仕組みです。

※募集期間などの詳しい内容は、浜松市ホームページ [中区地域力向上事業](#) または中区区振興課、各協働センターのコミ担へご相談ください。



07 協働センターで地域を元気にしてみたい人へ

協働センターのボランティア活動

ボランティア活動を通じて、やりがい・生きがいを見つけ、地域を元気にしませんか。人とのつながりで、地域の活力、地域の喜びを生み出す仲間づくりを支援します。

地域の協働センターでボランティア活動をするには

協働センターでボランティア活動をしたい方は、協働センターまで気軽にお問合せください。

活動内容例

- 協働センター環境美化(花壇手入、美化清掃)
 - 講座の企画、運営、運営補助
 - 協働センターまつりなどイベントの会場準備・片付けなど手伝い、バザーなど担当
 - 託児ボランティア
- ※各協働センターにより、活動状況が異なります。詳細は協働センターまで。

08 地域の人財力を育成・サポートします

はままつ地域づくり講座

あなたの特技を活かしてみませんか

自分の学びや経験を地域で活かしてみたい人、地域での活動に興味がある人、地域活動の経験はあるがさらに事例を知りたい人を応援します。

地域を元気にする活動や地域の課題を解決する取り組みなどについて、講義や事例紹介を通して学びます。

始めよう!市民力 ～学習成果活用事業

講座の企画から運営まで携わってみませんか

自分で講座の講師をしてみたい、講座や教室を企画・運営してみたい個人や団体をお手伝いします。市民の皆さんが主体となって講座や教室を企画・運営する事業です。ご自身の知識や技術・技能などを周りの人に伝えたり、地域の課題解決のために活かしたりすることが出来ます。

みんなのはままつ創造プロジェクト

「未来へかがやく創造都市・浜松」への熱意ある提案を支援します

浜松固有の文化や資源を活かした創造的な活動をサポートする事業。2012年にスタートし、自分たちの「好き」や「気になる」を活動の原点到、これまで数多くのプロジェクトが実施されてきました。

浜松市総合計画に掲げた都市の将来像「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」の実現に向け、市民、地域、民間企業などが発意し、主体となって実施する取組について市が支援を行う補助事業です。

※募集期間などの詳しい内容は、浜松市ホームページ [みんなのはままつ創造プロジェクト](#) をご覧ください。

静岡県コミュニティづくり推進協議会

地域活動の道案内役

住民が自発的、主体的な創意に基づき、自治と連帯の新しい時代にふさわしいコミュニティづくりを全体的、総合的に推進することにより、生き生きとした明るい住みよい地域社会をつくりあげていくことを目的として各種支援を行っています。

地域活動の応援

豊かな地域社会の創造をめざす住民主体の活動に対し、活動経費の助成と専門家による指導助言を行う「コミュニティ活動集団の育成事業」や、活動を始めようとする時や活動に悩んだりした時の指導助言や道案内をしてくれる「講師や助言者の斡旋」をしています。

リーダーの育成

コミュニティづくりには先頭に立ち引っ張る人、サポートする人、コーディネートする人、支える人など、いわゆるリーダーが必要です。そんなリーダーの育成を目指して「コミュニティカレッジ」を開設しています。

テーマ研究と交流の場をつくります

地域の様々な活動グループが一堂に会してまちづくり・コミュニティづくりのあり方を討議したり交流しあうことは、日常の活動に大きな示唆や刺激を与えてくれます。そこで毎年「コミュニティ・フォーラム」などを開催しています。

県内各地の活動事例を紹介

静岡県コミュニティづくり推進協議会のホームページでは、県内各地の地域活動を紹介しています。地域に合った活動を見つける近道です。

※募集期間などの詳しい内容は、ホームページ [静岡県コミュニティづくり推進協議会](#) をご覧ください。

09 地域活動団体について

地域活動団体は、「地縁による団体その他のコミュニティ活動を通じて地域づくりに貢献している団体及び、法人であるかと否を問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする」活動を通じて地域とのつながりや身近な仲間づくりを行っています。

地域活動団体の認定について

地域づくりや社会教育に関する事業を行い、協働センターでの継続的な活動や、活動の拠点となる協働センターへの協力などを通して、地域社会の形成や、地域の生涯学習推進に貢献している団体を、地域活動団体として認定します。



各協働センターの地域活動団体一覧

平成30年12月現在

東部協働センター

	同好会名	活動内容		同好会名	活動内容
音楽	あんさんぶるLeggiero	合唱	スポーツ健康	飯田バドミントンクラブ	バドミントン
	歌声東部	合唱		黒娘のスポーツ	バスケットボール
	浜松うたのアトリエ	合唱		将武館	剣道
	浜松少年少女合唱団	合唱		スポーツ吹矢浜松同好会	吹き矢
	浜松・懐かしい歌を歌う会	合唱		太極東部	太極拳
	ゆかいな音楽教室	合唱		東部空手同好会	空手
	飯田カラオケ同好会	カラオケ		ヨーガ同好会	ヨガ
	東部カラオケ愛好会	カラオケ		サークルアイリス	社交ダンス
	作曲同好会ハミングバード	作曲		サークル いきいきシニア	社交ダンス
	邦楽の会 日輪	邦楽		東部エレガントサークル	社交ダンス
和楽器	らくらくバンド	ハーモニカ	ひまわり	社交ダンス	
	浜松ジャズボーカル倶楽部	ジャズシンク	DCダンス物語	社交ダンス	
	岳東吟詠愛好会	詩吟	阿波踊り浜松市連同好会	踊り	
	若竹吟詠クラブ	詩吟	サークル トロイカ	フォークダンス	
	琴の会	琴	フラの会	フラダンス	
	東部三味線同好会	三味線	よさこいサークル音練志	よさこい	
	二胡二胡サークル	二胡	RDCかたつむり	ラウンドダンス	
	浜松清朋会	邦楽	Weedy(障がい児)ダンスチーム)	ダンス	
	香道薫友会	香道	東部水彩画同好会	水彩画	
	伝統文化	茶道 菊の会	抹茶	絵画	浜松木版画会
煎茶 若葉会		煎茶	らくがき会	絵手紙	
伝統文化 童の会		茶道・華道	カメラ	東部写楽会	写真
自由クラブ		卓球	あみもの同好会	編み物	
青龍卓球クラブ		卓球	手芸	綾の会	編み物
東部卓球クラブ		卓球	工芸	現代マナー・水引工芸同好会	マナー・水引
東部卓球同好会		卓球	暮らし	手造りの会	手芸・洋裁
東部ラーズクラブ		卓球	ボランティヤ	囲碁同好会	囲碁
わかふじ		卓球	ティア	東部囲碁クラブ	囲碁
城南スポーツ同好会		インドアカ	教養	染め紡ぐ浜松	着付け
スポーツ健康	COLOR'S	インドアカ	子供	浜松葵歴史愛好会	歴史
	E-クレインズ	インドアカ	言語	つくしんぼクラブ東部	育児
	I.ポンパーズ	インドアカ	コミュニケーション	浜松中国語を学ぶ会	中国語
	さうす	バレーボール	相新句会	浜松手話サークル	手話
	水曜クラブ	バレーボール	文芸	やまびこ会東部	話し方
	C.T.U	バレーボール	書道	浜松スピーチクラブ	話し方
	健康体操ラムーヴ微笑の会	健康体操	食	相新句会	俳句
	体育レククラブ	健康体操	料理	かたしろ歌会	俳句
	東部ビューティークラブ	健康体操	屋外	藻汐三水句会	俳句
	ハローテニスクラブ	硬式テニス		現代書道会	書道
ペガサステニスクラブ	硬式テニス		書道やゝの会	書道	
ベストフレンドテニスクラブ	軟式テニス		東部第五ペン友会	ペン字	
スローエアロビク同好会	エアロビクス		遠州浜松そば道場	そば打ち	
ハビネスサークル	エアロビクス		家庭料理同好会	料理	
東部リズム体操会	リズム体操		浜松市食育ボランティアキャベツの会	料理	
リズムダンス・イースト	リズム体操		遠州ハイキングクラブ	ハイキング	

富塚協働センター

	同好会名	活動内容		同好会名	活動内容	
音楽	ゴスペルサークルナディア	ゴスペル	和楽器	大正琴ボコ・ア・ボコ	大正琴	
	富塚歌謡クラブ	カラオケ		伝統文化	茶華道同好会	抹茶、華道
	みんなて唄おう会	合唱		富塚着付同好会	着付け	
	民謡富塚教室勇善会	民謡		スポーツ健康	サンシャトル	バドミントン
和楽器	大正琴あすなろ同好会	大正琴		ジョイナスバドミントンクラブ	バドミントン	

富塚協働センター

	同好会名	活動内容
スポーツ 健康	スペースシャトル	バドミントン
	富塚シャトル同好会	バドミントン
	富塚小学校区バドミントン同好会	バドミントン
	ハネハネ倶楽部	バドミントン
	フレッシュ	バドミントン
	ねふおーぶ'S	バドミントン
	卓愛会	卓球
	卓心クラブ	卓球
	富塚卓球クラブ	卓球
	フレッシュクラブ	卓球
	華陽会	硬式テニス
	水曜テニス同好会	硬式テニス
	パーニー	硬式テニス
	どんぐりテニス同好会	軟式テニス
	シャンティの会	ヨガセラピー
	ヨガ同好会てん	ヨガ
	ヨーガやすらぎの会	ヨガ
	健康体操ラ・ムーブ	3B体操
ダンス 舞踊	ベルの会	体操
	スピスマスターズ	バスケットボール
	BADGE	バスケットボール
	ザ・フレッシュ	エアロビクス
	ソフトダーツクラブ	ソフトダーツ
	太極拳同好会天安門会	太極拳
	富塚護身術愛好会	護身術
	はなみずき	自強術
	フレンズ'	ストレッチ
	やさしい健康気功	気功
静照会	民謡	
とみつか菊の会	民謡	
シルエット	社交ダンス	

高台協働センター

	同好会名	活動内容
音楽	コール・リボン	コーラス
	ミュージック・イン・リバー	カラオケ
	高台翠松会	大正琴
和楽器	楽友会	大正琴
	尺八楽奏会	尺八
伝統文化	生け花同好会	生け花
	いらば陶芸同好会	陶芸
	着物着付け同好会華房	着物の着付け
	高台抹茶同好会	抹茶
	さわやか会	自強術
	もみじ会	自強術
	わかば会	自強術
	はねつきクラブ	バドミントン
	フライヤーズ	バドミントン
	ボンキッキーズ	バドミントン
スポーツ 健康	EOS	バドミントン
	すみれクラブ	ソフトテニス
	ひまわりテニスクラブ	ソフトテニス
	ファミリーテニスクラブ	ソフトテニス
	バウンドテニス同好会	バウンドテニス
	フラワーテニスクラブ	硬式テニス

	同好会名	活動内容
ダンス 舞踊	浜松DSC富塚	ダンススポーツ
	フラレフ	フラダンス
	FDとみつか	フォークダンス
	STACK	ジャズダンス・ストレッチ
	蒼の会	絵手紙
	富塚絵手紙同好会	絵手紙
	富塚アートクラブ	バステル画
	ACT写心クラブ	写真
	手編み同好会アラン	手作りニット
	手作りの会	小物作り
くらし ボランティア	花ぶきんの会	花ぶきん
	囲碁の会	囲碁
	富塚囲碁同好会	囲碁
	かわせみの会	ヘルスボランティア
	シニアクラブ	レクリエーション
	富塚町風場会	ラッパ練習
	富塚花の会	環境活動
	富塚マジック同好会	マジック
	浜松観光	観光ガイド
	ボランティアガイドの会	観光ガイド
子供 言語	VS富塚の会	ボランティア
	こぐまのプーさん	親子リトミック
	タートルズ英会話サークル	英会話
	富塚ペン習字水曜会	ペン習字
	富塚ペン習字同好会	ペン習字
	富塚毛筆同好会	毛筆書道
	白水会	毛筆書道
	橘書道会	カナ書道
	コスモス同好会	料理実習
	ハートフルみどり	健康料理
食 料理 野外	とみつか未来塾	子ども育成活動

	同好会名	活動内容
スポーツ 健康	オレンジクラブ	バレーボール
	コバルト・ブルー	バレーボール
	住吉Vivid	バレーボール
	どんぐりクラブ	ワンバウンドバレー
	サンフレッシュ体操クラブ	健康体操
	ハートフル体操	健康体操
	すまいる体操クラブ	体操
	さくら	卓球
	高台卓球クラブ	卓球
	ラーズカトリアクラブ	卓球(ラージボール)
ダンス 舞踊	太極拳清華会	太極拳
	高台スローエアロビック	スローエアロビック
	豚平	バスケットボール
	フレンズ同好会	バトントワリング
	コスモス	社交ダンス
	高台ダンスサークル	社交ダンス
	泉フォークダンス会	フォークダンス
	高台フォークダンス会	フォークダンス
	インフィニティ	ジャズダンス
	高台ブ आरोーゼ	フラダンス
リトルキャッツ	子供ジャズダンス	

	同好会名	活動内容
絵画	絵手紙ひまわりの会	絵手紙
	クローバー同好会	編み物
手芸 工芸	新日本婦人の会わかめ班	ちぎり織・ヨガ
	高台能面の会	能面打ち
	つるしびな同好会	つるしびな作り
	パッチワークレッスン	パッチワーク
くらし ボランティア	あすなるの会	俳句
	「推」俳句会	俳句

西部協働センター

	同好会名	活動内容
音楽	えいと&えいと	ピアノ
	恵み会	ピアノ
	サークルポインセチア	ピアノ
	どんぐりの会	ピアノ
	ピアノ同好会ときめき	ピアノ
	フラット	ピアノ
	りるとすたあ	ピアノ
	ニューフレンズ	カラオケ
	広沢さくら会	カラオケ
	コーラスあじさい	コーラス
和楽器 古典 芸能	扇サークルほたる	大正琴
	琴和会	大正琴
	琴こと・ハーモニー	大正琴
	スイトビー	大正琴
	うぐいす吟詠会	詩吟
	吟詠有志の集い	詩吟
	篠音会西部同好会	篠笛
	箏曲桐の会	古典楽器箏曲三弦
	短琴みやび	短琴
	三九会	煎茶
伝統文化	楽しいヨガ同好会	ヨガ
	ヨガサークル	ヨガ
	ヨガサークルアムルト沙羅	ヨガ
	ヨガ同好会	ヨガ
	さくらんぼ会	リズム健康体操
	西部スローエアロビック	エアロビクス
	花みずき	健康表現体操
	楽しくコンディショニング	健康体操
	健康合気道研究会	合気道
	太極拳西部同好会	太極拳
ダンス 舞踊	浜松DSCエガオ	ダンススポーツ
	浜松ラウンドダンスファンクラブ	ダンススポーツ
	サークル・マイム	フォークダンス
	山月会	民謡
絵画	西部アートクラブ	バステル画・油彩画
	サークル芳美	人物デッサン
萩の会	日本画	

佐鳴台協働センター

	同好会名	活動内容
音楽	アンサンブルさなる	器楽アンサンブル
	おたまじゃくし	楽器演奏
	カラオケクラブナ	カラオケ
	ウクレレ演奏	ウクレレ演奏
コール・ミルテ	コーラス	

	同好会名	活動内容
くらし ボランティア	高台ITクラブ	パソコン
	高台ささゆりの会	花づくり
教養	浜松切手の会	切手歴史の勉強
	実用ペン習字つくし会	ペン習字
食 料理	ティータイム	料理
	ハートフル高台	健康料理

	同好会名	活動内容	
手芸 工芸	ソーイングサークル	洋裁	
	パッチワークキルト同好会	パッチワーク	
くらし ボランティア	ひまわりの会	七宝焼	
	藍の会	着物着付け	
	アクティブシニアネット	パソコン	
	西部囲碁クラブ	囲碁	
	西部将棋同好会	将棋	
	西部ブリッジクラブ	コントラクトブリッジ	
	浜松奇術会	マジック	
	浜松野鳥の会	野鳥の観察・自然保護活動	
	教養	遠江文化財研究会	歴史・文化財研究
	言語	英語を楽しむ会	英会話
中国語学習会		中国語	
文章 文芸	葦の会	俳句	
	風花句会	俳句	
	可美俳句会	俳句	
	九月の会	俳句	
	ざざんざの会	俳句	
	三光鳥俳句会	俳句	
	鹿谷第四句会	俳句	
	鹿谷第九句会	俳句	
	鹿谷第十一句会	俳句	
	ふづき第一句会	俳句	
ふづき第二句会	俳句		
書道	松の会	俳句	
	実むらさき句会	俳句	
	金羅会	短歌	
	サラダ会	短歌	
	ながつき会	短歌	
	お習字くらぶ	書道	
	鹿谷書道クラブ	書道	
	書道フレンズクラブ	書道	
	西部第2ペンクラブ	ペン習字	
	西部ペン習字同好会	ペン習字	
食・料理	浜松そば打ち同好会	そば打ち	

佐鳴台協働センター

	同好会名	活動内容	同好会名	活動内容
古典芸能 伝統文化	近代吟詠同好会	詩吟の吟詠	佐鳴墨彩友遊会	墨彩画
	佐鳴生け花の会	生け花	新日本婦人の会 あざれあ班	絵手紙・新聞ちぎり絵・一閑張
	茶の湯無二の会	茶の湯の稽古	パレット90	絵画制作
	おはようヨーガ同好会	ヨガ	アミアミ同好会	編物
	コンちゃんズヨガ	ヨガ	七宝焼同好会	七宝焼き
	ヨーガ同好会	ヨガ	リリース	バッチワーク
	自彊術同好会	健康体操	マーガレット	パソコン学習・手芸
	タンボボ	健康体操	SITC	パソコン基礎～応用
	ダリアの会	健康表現体操	くらしボランティア	佐鳴台囲碁同好会 佐鳴台将棋同好会
	フレンド	健康表現体操	ヘルスポランティア大地	おしゃべりサロン
スポーツ健康	ヴィーナス	ストレッチ	マジック同好会	マジック
	親子護身術愛好会	沖繩空手・古武道	阿良野	俳句
	佐鳴台太極拳同好会	太極拳	すずらん	書道
	さなるレディース	表現体操	毛筆・ペン字初心者の会	書道
	ドリーム	ラウンドダンス	ペン友の会	ペン字
	ダンス	浜松ティーカップスクエアダンスサークル	食・料理	そばうち愛好会
	ダンス	レインボー		
	ダンス	和の会		
	ダンス	DC浜松元城		
	ダンス			

北部協働センター

	同好会名	活動内容	同好会名	活動内容
音楽	アンサンブルリベルテ	合唱	やさしいヨガ	ヨガ
	合唱菜の花と麦わら帽子	合唱	アームレスリングチーム	アームレスリング
	コールテラーゼ	合唱	OSSUI浜松支部	
	北部女声合唱団あおい	合唱	開成クラブ	バスケットボール
	清風歌謡会	カラオケ	シルクロード	太極拳
	港歌謡会	カラオケ	楽しいスポーツ	軽スポーツ
	童謡北和会	童謡	同好会ファイン	バレーボール・ストレッチ
	浜松交響吹奏楽団	吹奏楽	にこにこわっ会	チューブ体操
	ハーモニータ	ハーモニカ	浜松一輪車愛好会	一輪車
	和楽器	琴秀会	フッキー北部同好会	健康吹き矢
古典芸能	大正琴くるみ会	大正琴	フリージア	エクササイズ
	りんどうの会	天平琴	北部レディース	ソフトテニス
	いけばなボランティア 北部ふろへら	いけばな	松の実会	ストレッチ体操/軽スポーツ
	香道薫友会北部	香道	M'sフェアリーズ	バントワリング
	着物着付同好会	着付け	RAN	フーバ
	北部松風会	茶道	サークル北斗	社交ダンス
	あおい会	卓球	サークルレインボー	社交ダンス
	浜松北部	卓球	やよい会	社交ダンス
	北卓クラブ	卓球	浜松北部FDクラブ	フォークダンス
	北卓卓球クラブ	卓球	フォークダンスたちばな	フォークダンス
スポーツ健康	熊子ヨロリ	バドミントン	FDあおい	フォークダンス
	ファミリー	バドミントン	日舞全曜会	日本舞踊
	北部クラブ	バドミントン	野菊会	舞踊
	GBC	バドミントン	LOVE-Cキッズ	ダンス
	どんぐりクラブ	ファミリーバドミントン	彩の会	油彩画
	赤兎クラブ	バレーボール	まごころ絵手紙	絵手紙
	浜松フェニックス	バレーボール	富季野会	写真
	Hey!Say	バレーボール	紙粘土MINE	紙粘土
	ハツメ会	エアロビクス	てまり葵会	てまり
	ふれあい	エアロビクス	北部折紙サークル	折り紙
スポーツ健康	葵自彊会	自彊術	北部七宝焼同好会	七宝焼
	もみじ会	自彊術	くらしボランティア	高齢者との親睦
	生き生きヨーガ	ヨガ	パソコン同好会	パソコン
	スポーツ健康			
	スポーツ健康			
	スポーツ健康			
	スポーツ健康			
	スポーツ健康			
	スポーツ健康			
	スポーツ健康			

	同好会名	活動内容	同好会名	活動内容
くらしボランティア	浜松アマチュア無線クラブ	無線	教養	北部公民館古文書同好会 北部万葉同好会
	浜松観光	観光ガイド	子供	育児サークル紙ヒコーキ 英会話同好会スマイル
	ボランティアガイドの会	観光ガイド	言語	J.P.クラブ ニイハオ同好会
	浜松手話サークル	手話	文芸	BATE-PAPO 浜松すかんぼ短歌会
	やまびこ会やまびこの樹	手話	食・料理	スイーツクラブ ハートフル北部
	浜松連珠会	連珠		
	北部ささゆりの会	花の会		
	古典文学同好会	古典文学		
	女性学級ゆ〜かむ	教養講座・料理教室他		
	北部あおい学級	歴史講座・料理・クラフト		

県居協働センター

	同好会名	活動内容	同好会名	活動内容
音楽	歌声サークルひまわり	合唱	スポーツ健康	はづき会 リズムステップ はつらつスポーツ
	浜松合唱団	合唱	ダンス	あづま会 寿美礼会
	浜松フロイド合唱団	合唱	ダンス	県居ハイビスカス 希人会
	浜松ライオネット合唱団	合唱	ダンス	にしいば連 浜松ラウンド・ラブ
	みずぐるま	合唱	ダンス	民舞詩舞研究会 FDフルール
	HAMAMATSU Chamber Choir	合唱	絵画	虹の会 峰の会
	県居華唱会	カラオケ	ビデオ	浜松ビデオクルー 絵手紙同好会
	県居クロマチックハーモニカ同好会	クロマチックハーモニカ	手芸	掛軸愛好会 手あみすいれん
	バイオレット	コーラス	くらしボランティア	雅・面の会 ゆりの会
	浜松市民オーケストラ	オーケストラ	教養	県居万葉の会
和楽器	浜松バロック協会	弦楽合奏	言語	県居ESS
	ハーベル	ハンドベル	文芸	あがたみ句会
	県居詩吟愛好会	詩吟	書道	実用書道同好会
	県居三味線愛好会	三味線	料理	クレープの会
	篠笛会県居同好会	篠笛		
	新宝会	謡曲・舞		
	静那会はままつ	和楽器		
	邦楽・尺八の会	尺八		
	まます会	琴		
	県居松風会	茶道		
古典芸能	県居ソフトテニス	ソフトテニス		
	月曜ソフトテニス	ソフトテニス		
	たんぼぼテニスクラブ	ソフトテニス		
	土曜テニス同好会	ソフトテニス		
	フレッシュテニスクラブ	ソフトテニス		
	イケマチバスケ	バスケットボール		
	ウエストバスケット同好会	バスケットボール		
	MOLS	バスケットボール		
	ガンバテニスサークル	硬式テニス		
	マッシュルームテニスクラブ	硬式テニス		
スポーツ健康	バドミントン同好会バンク	バドミントン		
	Endeavour	バドミントン		
	県居卓球クラブ	卓球		
	県居ラージ卓球同好会	ラージ卓球		
	県居スローエアロビック同好会	エアロビクス		
	リフレッシュエアロ同好会	エアロビクス		
	県居太極拳同好会	太極拳		
	県居バウンドテニス同好会	バウンドテニス		
	いきいき体操県居	健康体操		
	気功ヨーガ同好会	ヨガ		

南部協働センター

	同好会名	活動内容		同好会名	活動内容
音楽	うたごえ南部	合唱	ダンス	浜南FD	フォークダンス
	南部サニー	カラオケ・ストレッチ		FDみつぎ	フォークダンス
	南部スバル	カラオケ		FDリリィ	フォークダンス
	南部声友会	カラオケ		照扇会	民謡、歌謡舞踊他
	紅葉カラオケ同好会	カラオケ		南新扇会	民謡、歌謡舞踊他
	サークル・リナ	オカリナ		南部新栄会	民謡
	ドレミ会	ハーモニカ		絵手紙教室	絵手紙
	南部ハワイアンクラブ	ハワイアン演奏		南部絵手紙同好会	絵手紙
	浜松マンドリンオーケストラ	マンドリン合奏		浜松デッサンクラブ	デッサン
	リリーアンサンブル	楽器練習		ミナミアートクラブ	デッサン
古典芸能	レモンの会	コーラス	絵画	アートクラブ	バステル画
	内山吟詠会	詩吟		南部水彩画	水彩画
	わかば吟詩会	詩吟		全日本写真連盟 浜名湖支部	写真
	茶華道花の芽会	茶道・華道		浜松写真連絡協議会	写真
	脩竹会	煎茶礼法(松月流)		ひつじの会	編み物
	南部煎茶同好会	煎茶(方円流)		ひまわり会	編み物
	南部抹茶同好会	抹茶(表千家)		折紙愛好会	折り紙
	香道薫友会南部	香道		連鶴南部同好会	折り紙(連鶴)
	くらしの花	生け花(小原流)		手芸ふくろう	手芸
	さくら卓球クラブ	卓球		わかば手芸クラブ	手芸
伝統文化	水星の会	卓球	カメラ	友遊手芸の会	手芸全般
	南部クラブ	卓球		鎌倉彫同好会	鎌倉彫
	ミナミクラブ	卓球		袋物同好会	袋物・バッグ等製作
	アクト	バドミントン		共助会囲碁の会	囲碁
	浜松バドミントンクラブ	バドミントン		南部囲碁クラブ	囲碁
	飛翔会	バドミントン		南部将棋同好会	将棋
	フレンズ	バドミントン		南部マジック会	手品
	ステップの会	健康体操		くらしボランティア	脳トレ会
	はなみずき	健康体操(ヨガ)		浜松東モラロジー事務所	道徳
	木曜会	いきいき体操		浜松木鶏クラブ	人間学
スポーツ健康	カンナヨーガクラブ	ヨガ	やなぎの会	旧女性学級	
	南部エンジョイストレッチクラブ	ヨガ風ストレッチ	IT同好会	パソコン	
	南部ヨーガ同好会	ヨガ、健康体操	教養	遠州国学セミナー	
	太極拳南部同好会	太極拳	南部英会話クラブ	語学(英語)	
	武術太極拳愛好会	太極拳	南部韓国語同好会	語学(韓国語)	
	Futsal Club ROVERS	フットサル	言語	南部中文会	
	Sリーグ	フットサル	浜松南部ニイハオ同好会	語学(中国語)	
	エアロビクス同好会	エアロビクス	らくらく中国語	語学(中国語)	
	気功教室同好会	気功	文芸	浜南俳句会	
	テニス同好会コスモス	テニス	書道	みなづき会	
ドラゴン	バレーボール	食・料理	71ペン友の会		
南部健康吹き矢同好会	健康吹き矢		バセリ会		
			ハートフルみなみ	食を通じた健康づくり	

中部協働センター

	同好会名	活動内容		同好会名	活動内容
音楽	コールクリエート	合唱	ダンス	SBBC TOKAI	スコテッシュダンス
	ドイツリート研究会	ドイツ語で歌う歌曲の研究		茜の会	油絵
	香道薫友会中部	香道		スーパードッサン絵心	絵画制作
伝統文化	サークル太極拳	太極拳	カメラ	浜松写真連絡協議会	写真
	自強術同好会	自強術		フォート葵	写真
	すこやか祥友会	健康体操		木彫同好会「木遊会」	木彫り
スポーツ健康	筋ぎの会	ヨガ体操	手芸	グラスアートの会	ガラスアート
	ヨーガ同好会バドマ	ヨガ		サークル手あみ	編み物
	演劇	劇団 十王無迅座		楽しいパンフラワー	粘土手芸

	同好会名	活動内容		同好会名	活動内容	
手芸	花俱樂部	押し花	言語	アクティブ・イングリッシュクラブ	英会話	
	工芸	フラワーデザイン同好会		フラワーアレンジメント	英会話サークル・エルモ	英会話
	くらし	クリエイティブ同好会		囲碁	浜松ESS	英会話(上級)
	ボランティア	トーク21話し方同好会		話し方	ハローメイトの会	英会話
	教養	朗読倶楽部いろいろ		朗読	世界遺産の会	国際理解
		アクティブシニアネット		知識経験の伝授	全国語学教育学会浜松支部	国際理解・交流
		エッセイの会		エッセイの勉強	サークル黎明	中国語
		古典文学を読む会		古典文学	浜松通訳ボランティア	英語研修・通訳補助など
		特定非営利活動法人		三遠南信エリアの文化交流、研究	ガイドの会 HELP	
		特定非営利活動法人		NPO設立及び運営に関する相談、人材発掘	海浜浜松俳句会	俳句
ボランティア支援			皐和会	書道		
ネットワーク バレット			揚門クリエイト会	細字書道		
浜松女性団体連絡会		施設訪問・健康講座・郷土史の講座	小池会	健康料理		
浜松旅と歴史・文化研究会		旅と文化を学ぶ	楽しいクッキング同好会	健康料理		
浜松読書会	読後感想会、リレー小説の実施	ハートフルおいしい会	健康料理			
万葉撫子の会	万葉風土学習	Japan Food Culture	食育			
		プロジェクト	料理			
		SUAC Kitchen	料理			

曳馬協働センター

	同好会名	活動内容		同好会名	活動内容
音楽	歌声ひくま	コーラス	スポーツ健康	ハッピークラブ	健康体操
	コール アコール	コーラス		全日本健康音楽研究会	健康表現体操
	コール・エクレール浜松	コーラス		インディアカクラブ	インディアカ
	曳馬なかよし音楽同好会	コーラス		曳馬インディアカ同好会	インディアカ
	ChorPassionn	コーラス		曳馬気功ヨーガやすらぎ村	ヨガ
	オカリナ土音の会	オカリナ		気功さざなみ	気功
	さくらカラオケ同好会	カラオケ		登山同好会ななかまど	登山
	浜松リコーダーアンサンブル	リコーダー		浜松ヨットクラブ	ヨット
	曳馬ハーモニカ同好会	ハーモニカ		曳馬自強術同好会	自強術
	ライフガードII	マーチング		曳馬太極拳同好会	太極拳
古典芸能	吟詠曳馬会	詩吟	曳馬ピラティス	ピラティス	
	白風吟詩会	詩吟	ダンスサークル浜松	社交ダンス	
	曳馬吟詠同好会	詩吟	F&B水曜会	社交ダンス	
	曳馬抹茶同好会	抹茶・裏千家	DC浜松舞華	スポンテダンス	
	龍花サークル	生け花	曳馬すみれ会	新民謡	
	龍美サークル	生け花	曳馬萩の会	民謡	
	あみだバレーボール同好会	バレーボール	アート魅々	デッサン	
	さくらクラブ	バレーボール	酔愚曳馬会	水墨画	
	中沢バレーボールサークル	バレーボール	油彩エルムの会	油彩画	
	曳馬クラブ	バレーボール	編物手芸サークル	編物	
スポーツ健康	フライデーバレー同好会	バレーボール	手芸	糸日和	帯・着付・刺繍
	北斗	バレーボール		ちぎり絵同好会	ちぎり絵
	宮ハレー	バレーボール		曳馬パッチワークサークル	パッチワーク
	TKS	バレーボール		和裁同好会	和裁
	アリエス	卓球		配食ボランティアひくま	ボランティア
	サンレディース	卓球		ひくま女性防災クラブ	ボランティア
	浜松クラブ	卓球		曳馬ボランティアクラブ	ボランティア
	浜松リリーズ	卓球		生涯学習倶楽部つくし会	生涯学習
	楽生会	卓球		すみれ	雑学学習会
	チューリップ	バウンドテニス		曳馬囲碁同好会	囲碁
演劇	バウンドテニスクラブ	バウンドテニス	曳馬薬草同好会	薬草	
	ハッスルクラブ	バスケットボール	曳馬郷土史研究会	郷土史	
	優遊クラブ	ソフトバレー	書道	毛筆同好会	
	LibreJuegosFutsalClub	フットサル	食・料理	ハートフル曳馬	
	さわやか体操同好会	健康体操			
	サンフレッシュ曳馬	健康体操			

求む! 地域の人財力

地域の活動に興味のある方は、
地域の協働センター
コミュニティ担当職員(コミ担)へ
お気軽にご相談ください。

中区区振興課

所在地 中区元城町103-2 ☎ 457-2210

中区協働センター

★東部協働センター

所在地 中区相生町23-1 ☎ 462-1092

★富塚協働センター

所在地 中区富塚町1740-1 ☎ 472-7682

★高台協働センター

所在地 中区和合町58-30 ☎ 472-1468

西部協働センター

所在地 中区広沢一丁目21-1 ☎ 452-0734

★佐鳴台協働センター

所在地 中区佐鳴台二丁目24-1 ☎ 447-4190

北部協働センター

所在地 中区葵東一丁目15-1 ☎ 436-5931

★県居協働センター

所在地 中区東伊場二丁目7-2 ☎ 456-1415

南部協働センター

所在地 中区海老塚二丁目25-17 ☎ 455-1501

中部協働センター

所在地 中区早馬町2-1 ☎ 453-5234

★曳馬協働センター

所在地 中区曳馬三丁目13-10 ☎ 464-2517

★は窓口サービスを取り扱っている施設。
窓口サービスの具体的な取扱い内容は、各施設にお問い合わせください。

中区地域力向上事業 地域活動団体等紹介パンフレット

発行年月 平成31年1月
発行者 浜松市中区役所 区振興課